

キリスト教委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

うキリスト教の通常の礼拝形式で行います。本学はプロテスタントの大学ですので、大学礼拝の中心は聖書に聴く(学ぶ)ことにあります。具体的には、「奨励」(説教)を通して、聖書の言葉の意味を熟考しつつ、本学の使命である「農・食・環境・農環境情報・獣医・獣医保健看護」といった「大学の課題」、平和や人権といった「社会的課題」、人間の心理などの「内面的課題」を考えていきます。毎回の大学礼拝に出席して、キリスト教と建学の精神である「三愛精神」に実学的に触れる経験をしてください。

【大学礼拝ガイダンス】

- ・大学礼拝は授業期間中の毎週火曜日10時40分～12時10分に行われます。
- ・受付で週報を受け取り、講堂のカードリーダーで出席登録してください。
- ・受付に感想カードが置いてありますので、礼拝に関する感想、質問、意見などがありましたら、記入して礼拝後に教職員に渡してください。
- ・学期の前半は混み合うことがあります。前から詰めて座ってください。
- ・前奏から後奏までが礼拝です。心を落ち着けて出席してください。
- ・1年生は毎回の大学礼拝の出席を推奨しています。毎回の礼拝に出席をお願いします。
- ・2～6年生、大学院生も積極的に大学礼拝に出席してください。
- ・緊急時には、後方の出入口と左右の複数のドアが非常口となります。
- ・キリスト教委員会HP (<https://rakuno-ce.org>) に礼拝に関する情報等をアップしますので、適宜参照してください。
- ・大学礼拝に関する問い合わせは、宗教主任、キリスト教担当教員、キリスト教委員会の先生にお問い合わせください。

【聖歌隊と一緒に歌いましょう】

大学礼拝では学生・教職員の有志による聖歌隊が合唱をします。歌ってみたい学生は、礼拝後にオルガン前にお越しください。お待ちしております。

【次回の大学礼拝】2026年4月21日(火)10時40分

次回の大学礼拝の奨励は循環農学類2年の山口たからさん(公認サークルKGK[キリスト者学生会]代表)に担当していただきます。

聖書: テサロニケの信徒への手紙 5章10-11節

奨励: 「励まし合い、高め合う」山口たから(循環農学類2年、KGK代表)

【前回の大学礼拝】2026年1月20日(火)

学生: 25名 CCC: 30名 教職員ほか: 6名 合計: 61名

【大学礼拝週報】2026年度 第1号(前学期第1号)

2026年4月14日(火) 午前10時40分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

《礼拝順序》

司 式 小林昭博(宗教主任・循環農学類教授)
奏 楽 佐藤理恵(日本基督教団野幌教会会員)
讃美指導 相原晴伴(農環境情報学類長・教授)

前 奏 全地よ、神に向かって喜び呼ばわれ(ブロート作曲)
讃美歌 讃美歌21 451番(くすしきみ恵み/Amazing Grace)
聖 書 ヨハネによる福音書6章34-35節
さんび 酪農学園大学聖歌隊
奨励 「命のパン——酪農学園大学の使命」 小林昭博(宗教主任)
祈り
讃美歌 酪農讃歌(黒土よ)
報告
後奏 高きにあります神にのみ栄光あれ(アーベル作曲)

【本日の聖書】ヨハネによる福音書6章34-35節

³⁴そこで、彼らが、「主よ、そのパンをいつもわたしたちにください」と言うと、³⁵イエスは言われた。「わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない。

【奨励】「命のパン——酪農学園大学の使命」

ヨハネ6:34-35の「命のパン」の教説を通して、本学の使命である身体的な生命に関する食の課題と精神的・霊的な生命に関する聖書とキリスト教に基づく建学の精神(三愛精神、健土健民)について分かち合います。

【大学礼拝とは?】

大学礼拝は「聖書を読み、讃美歌を歌い、お祈りし、奨励を聴く」とい